

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ~ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____	
	電 流	2 A	適合ケーブル	φ 7 ±0.2	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コンタクトをDC 1 Aで測定する。	10 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	コネクタ保持力	圧着結線された適合コンタクトを組み込み後、電線に引張荷重を加えた時、規格値以上のこと。	20 N 以上	○	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 70 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗: 15 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度— m/s ² で 3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90~95 %中に96 時間放置する。	①縁抵抗: 5MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ →常温→ +85℃→常温 時間 30 → 10~15 → 30 →10~15 分を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Q					
備考			承認	EJ. KUNII	18.06.12
上記性能は適合圧着端子を組み込んだ状態での値を示す。			検 図	EJ. KUNII	18.06.12
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。(IEC 60512)			担 当	KN. IKEHARA	18.06.12
			製 図	CR. KAMIGA	18.06.11
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-025182-73-0174		
HRS	製品規格表		製品名	HR10A-10J-12PC(73)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL110-0611-0-73	△ 1/1